

令和4年8月25日（木）に町内会役員を対象とした「町内会活性化講座（基礎編）」を、青葉区の会場で開催しました。講座には11名の方にご参加いただき、「これからの地域コミュニティ運営～町内会・自治会運営のヒント～」について講義を聴いたのち、グループに分かれてワークショップを行いました。

### 《開催概要》

日時：令和4年8月25日（木）14:00～16:30  
 場所：広瀬市民センター セミナー室  
 参加者：11名  
 内容：講義／ワークショップ／発表・まとめ

## ■ 講義

講師の(株)Glocal Design代表取締役 酒本宏氏から、町内会の現状や必要性、町内会が抱える課題、課題解決のための考え方やヒントなどの話題提供が行われました。

## ■ ワークショップ

ワークショップでは、2グループに分かれ、グループごとに「コミュニティのニーズ」と「Withコロナに向けて求められる町内会の活動や取り組みのアイデア」を出し合いました。最後に、グループで出されたアイデアなどをそれぞれ発表し、全体で共有しました。

※グループごとの意見やアイデアは裏面をご覧ください。

## ワークショップ全体のまとめ

### ● ニーズの高い活動

- ごみ集積所の管理、花壇の整備、町内清掃など美化活動はニーズが高い活動である
- 交通安全や防災訓練もニーズが高い活動となった

### ● ニーズの低い活動

- 忘年会・新年会や旅行はニーズが低い活動である
- 町内会のデジタル化のニーズは、グループごとに意見が分かれた

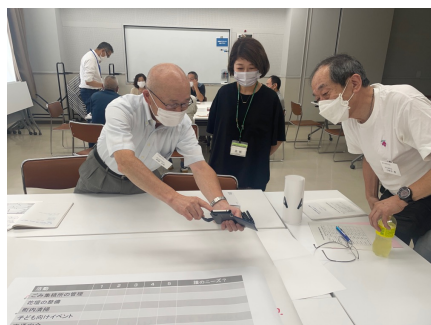
### ● 今後の町内会活動に向けて

#### アンケート調査による会員のニーズ把握

- アンケート調査を行い、会員のニーズを探り活動を見直す
- 負担の多い活動は外部にお願いするなどの仕組みづくり

#### 共通の「好きなこと」で集う

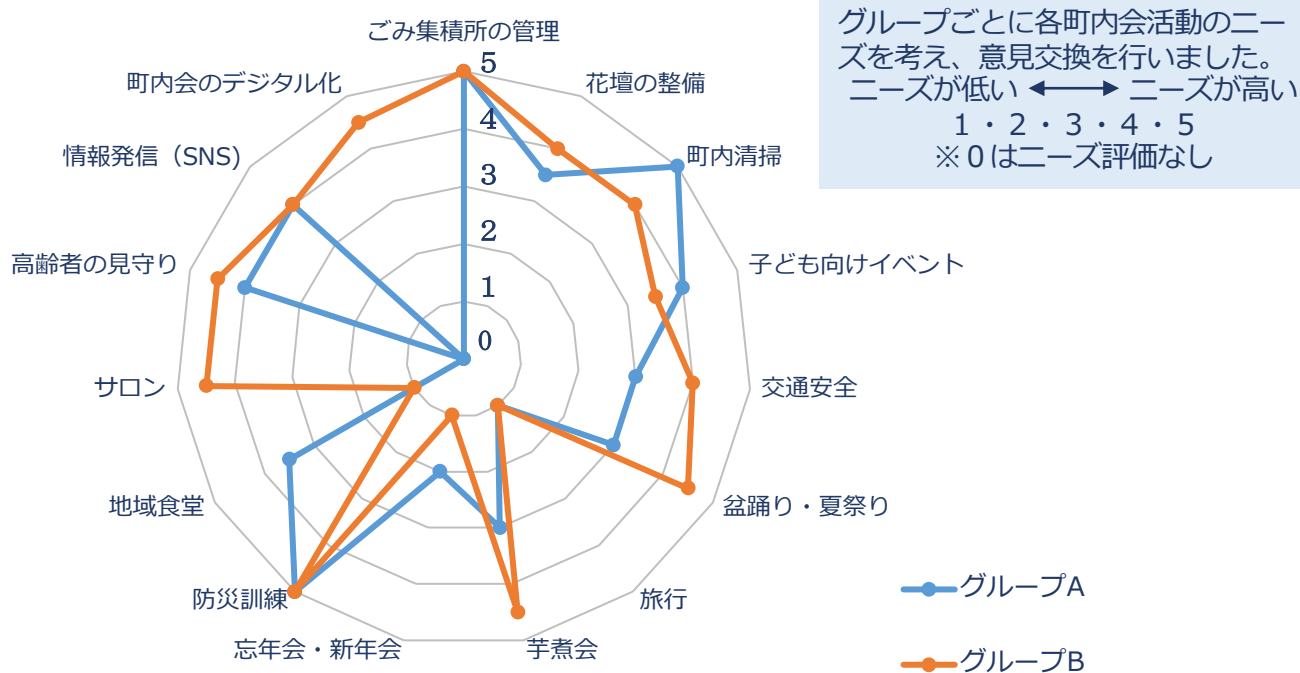
- 読書やスポーツなど、共通の項目で楽しく参加できる集まりを開催する
- 若い世代などの関心を高める活動を行う



# グループごとの意見・アイデア

ごみ集積所の管理や防災訓練は、両グループでニーズが高く、旅行や忘年会・新年会はニーズが低い結果となりました。子ども向けイベントやデジタル化についてはニーズが高いものの、役員の負担が大きいといった意見が出ました。具体的な取り組みのアイデアでは、アンケート調査で活動を見直す、外部と連携するなどの活動のスリム化、若い世代などを取り入れるために関心を高める活動を行う、共通の趣味などで集える場をつくるといった意見が出されました。

## コミュニティの各活動のニーズについて



### 【各活動のニーズ】

#### グループA

- ごみ集積所の管理は、自治会に入っていないなくても当番が回ってくる
- 町内清掃もニーズは高いが、高齢者のため草刈りなどこままでできるか心配である
- 子ども向けイベントは必要だが、子どもが少なく役員の負担が大きい

### 【アイデア】

- できる人が困っている人を助けるなど、身近な助け合いの仕組みづくり
- サロンなどで顔見知りになり、高齢者の安否確認をする
- 読書やスポーツなど共通の項目で楽しく参加できる集い

### 【各活動のニーズ】

#### グループB

- ごみ集積所の管理はなくてはならない
- 芋煮会は世代を問わず参加者が多いためニーズがあると考えられる
- 防災訓練は、支援が必要な方などを把握するために必要である
- 情報発信やデジタル化は負担が多そうである

### 【アイデア】

- できないことや大変な活動は外部にお願いする仕組みづくり
- アンケート調査を行い活動を見直す
- 若い世代の関心を高める活動を行う